

杉本記念シンポジウム: Nuclei, The Playing Fields of Physics 30年史

2013年4月6-7日 会場: 阪大理学部(豊中) D棟5階 D501号室

4月6日(土)

Session はじめに

13:00 中井浩二 幻のニューマトロン計画が拓いた核物理の地平

Session I 高エネルギー実験分野 への進出

13:30 永宮正治 杉本先生との半世紀

14:15 浜垣/三明 高温高密度核物質-理論と実験計画

15:00 Coffee

Session II 第2世代素粒子(s, μ)

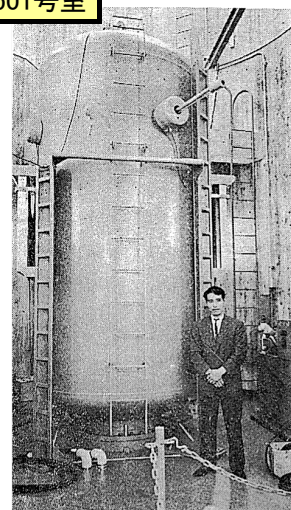
15:15 山崎敏光 第2世代粒子と遊んだ30年 - 杉本先生とこの30年

16:00 永江知文 重イオン研究からハイパー核研究へ

16:30 江尻宏泰 ハイパー核研究

17:00 永嶺謙忠 ミュオン核科学

17:30 解散 (懇親会参加者は、バスでホテルに移動)



Van de Graaff Lab.
(KNU4000, HVBC.)

4月7日(日)

Session III 加速器科学の進歩

9:00 平尾泰男 阪大理学部→東大原子核研究所の思い出

9:20 佐藤健次 シンクロトロンでは電源良ければ全て良し- HIMACからJ-PARC/MRへ

9:40 熊田幸生 小型医療用加速器の開発

10:00 村山秀雄 核医学の今昔

10:20 Coffee

Session IV スピン物理

10:30 南園 ほか 超微細相互作用と β NM(Q)Rで進めた研究

11:15 石原正泰 理研と杉本先生

12:00 Lunch

Session V 次世代への期待

13:00 田中万博 大強度ビームハンドリングとJ-PARCの建設

13:45 田村裕和 ストレンジネス核物理

14:15 久野良孝 フレイバー物理

14:45 Coffee

15:00 田中正義 スピン-核物理から生命科学へ

15:30 増田康博 超冷中性子とEDM

Session まとめ

16:00 土岐博 杉本先生とその後の核物理の発展

16:45 谷畑勇夫 核構造と元素合成の理解へ向けて

17:30 解散



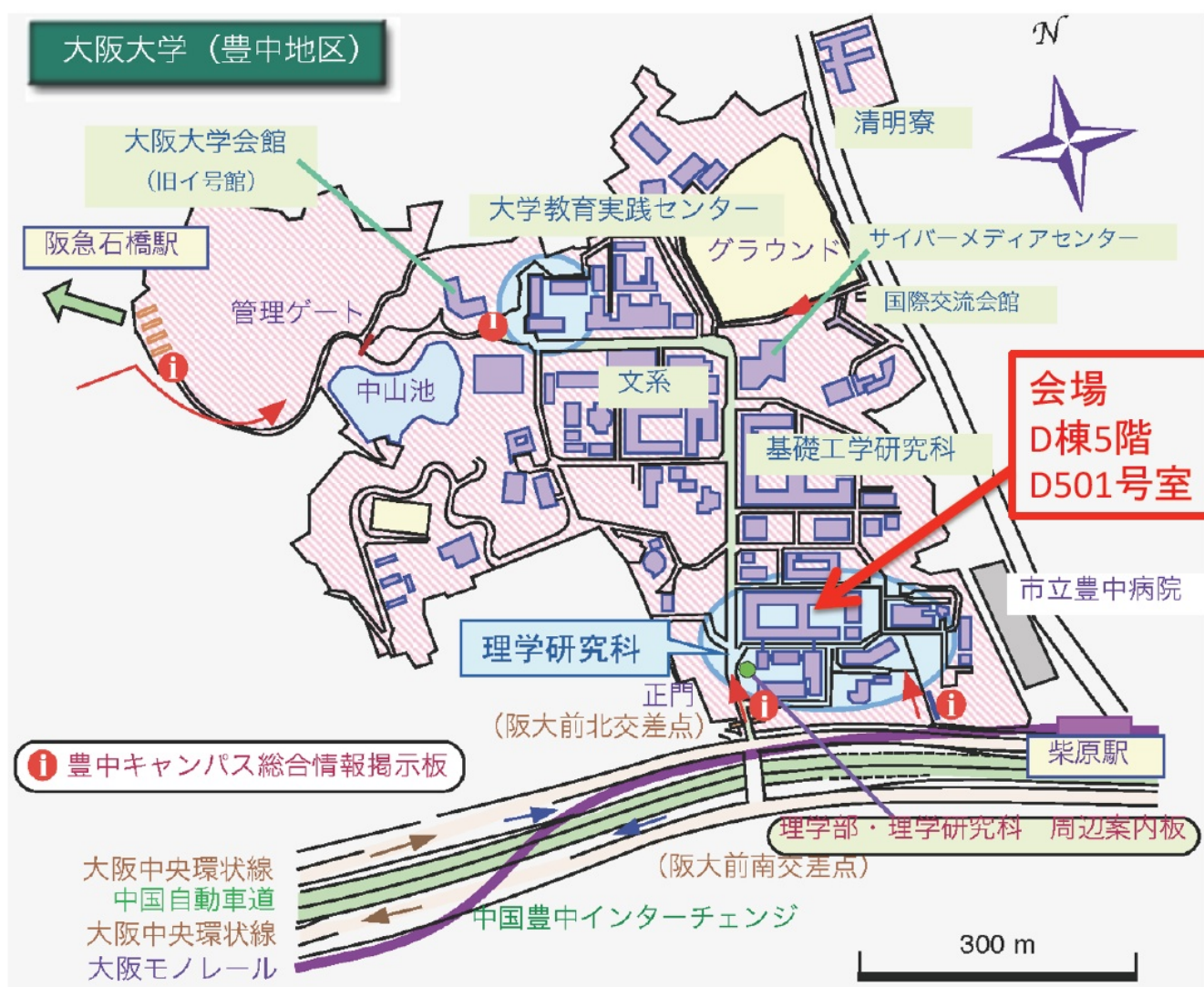
5-3
K.S.

杉本記念シンポジウム: Nuclei, The Playing Fields of Physics 30年史

2013年4月6-7日 会場: 阪大理学部(豊中) D棟5階 D501号室

参加資格: 制限なし 会場入り口で記名登録

参加費 ゼロ (但し、運営費のためカンパ1,000円/人 (学生半額))



大阪空港⇒大阪モノレール⇒柴原駅

新大阪 ⇒地下鉄千里中央⇒大阪モノレール⇒柴原駅